

科名 外科
 対象疾患 治癒切除不能な進行・再発の胃癌
 プロトコール名 RAM+PTX(2回目以降)

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	コメント	1	...	8	...	15	...	28
1	点滴注	メイン	生理食塩液	500mL	ルートキープ 残破棄可	↓		↓		↓		
2	点滴注	側管	デキサート注	6.6mg	30分かけて	↓		↓		↓		
			ファモチジン注	20mg								
			生理食塩液	50mL								
3	点滴注	側管	ネオレスタール	10mg	30分かけて	↓		↓		↓		
			生理食塩液	50mL								
4	点滴注	側管	サイラムザ	8mg/kg	初回60分、2回目以降忍容性が良好であれば30分	↓				↓		
			生食	250mL	2回目まで1時間休薬要。全量250mLとする							
5	点滴注	側管	パクリタキセル	80mg/m ²	60分かけて	↓		↓		↓		
			生理食塩液	250mL	専用ルート使用 壊死性抗癌剤							

★1クール＝28日

～MEMO～

催吐レベル2(10%以上30%未満)

<サイラムザ>

投与前後生食フラッシュ、蛋白質透過型フィルター(0.2または0.22ミクロン)(回路名:JY-PF340P52)使用

初回、2回目は投与後1時間ルートキープにて休薬する。3回目以降は省略可

用量規定因子:高血圧、蛋白尿

<パクリタキセル>

禁忌:薬剤アレルギーの既往の多い症例,アルコール含有,アルコールアレルギーの確認要

アレルギー好発時期:初回,2回目(投与開始から10分間はベッドサイドを離れない)

PVCフリーかつフィルター付き(回路名:JY-PF340P52)を使用

末梢静脈から投与する場合は薬剤特徴:1mL=20滴⇒滴下数1.6倍(90滴/分×1h)